

平成28年度第4回清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体 会議録(議事要旨)

1 開催日時 平成28年11月24日(木)午後1時30分から午後3時30分

2 場 所 中清戸地域市民センター 多目的ホール

3 出席者

(1) 委員

地縁団体 阿久津 州美男

内野 光裕

田中 三和子

近藤 礼子

地域福祉団体 星野 孝彦

小野 秀

高田 徳次郎

柳原 義介

福嶋 康人

名古屋 英幸

菅原 のぞみ

羽田 ゆかり

生活支援サービス事業関係者 村田 秀子

生活支援コーディネーター 鍵和田 卓也

(2) 職員

高齢福祉担当部長 小山 利臣

企画部企画課市民協働係長 小田島 弘幸

健康福祉部障害福祉課長 新井 勸資

健康福祉部高齢支援課長 細山 克昭

健康福祉部健康推進課長 田村 晶子

健康福祉部地域包括ケア推進課長 関口 美智子

健康福祉部地域包括ケア推進課 吉村 晶子

朝妻 美穂子

湯瀬 大

4 次第

(1) 開会

(2) 挨拶 高齢福祉担当部長より

(3) 配布資料の確認

事前資料1 平成28年度第3回清瀬市生活支援・介護予防サービス等協議体会議録（議事要旨）

事前資料2 支え合うきよせ委員会 第1回勉強会報告

事前資料3 支え合うきよせ委員会 第1回勉強会アンケート

当日資料1 支え合うきよせ委員会勉強会 今後の進め方（案）

当日資料2 協議体（第一層・第二層）の役割について

当日資料3 地域での支え合いに関する意識調査

当日資料4 第二層協議体について

(4) 会議録の確認

事務局より平成28年第3回清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の会議録（議事要旨）に関してホームページに掲載してよろしいか、確認依頼を行う。異議が無いようなので掲載することをご了承頂く。

(5) 議題

ア 支え合うきよせ委員会勉強会 今後の進め方

事務局より今後の進め方について案1～4の提案があり、形式については検討しつつ、勉強会の開催については継続することを確認した。委員から、事務局やさわやか福祉財団に任せるのではなく、勉強会の準備から委員が関わったほうが良い。準備部会のようなものを立ち上げてはどうかと提案があり、検討課題とした。

イ 協議体の役割（第一層・第二層）について

事務局より第一層・第二層の協議体の役割について説明を行う。地域包括ケアシステムの構築や新しい地域支援事業の全体像を示しながら、支え合うきよせ委員会の役割について言及し、今後の取り組みの方向性について示す。

ウ 担い手の発掘等のアンケート調査について

事務局より「地域での支え合いに関する意識調査」の説明を行う。

→委員が所属する団体に、個別に実施の依頼をしていく

エ その他（今後の方向性について）

支え合いの取り組みを前進させるために、部会を開催することは重要。しかし、支え合いに関する一定の共通認識がないままに部会を開催することで、部会ごとに違った認識で話が進んでいってしまうことを心配している。

→部会や小委員会のような形ではなく、有志の会という形で話し合いの場を持ち、現時点での課題整理と意見交換を行うこととなる。

（6）閉会 健康福祉担当部長より

次回開催は1月26日（木）午後を予定とする。